

# タイルとホコラとツーリズム

## season 2 《こちら地蔵本準備室》

出品作家 | 谷本 研 / 中村 裕太

2015年8月15日(土) - 30日(日) 11:00~19:00 \*日曜日はお休み / 金曜日は20:00まで / 最終日は18:00まで

制作協力 | studio 森森 協力 | Gallery PARC / 多治見市モザイクタイルミュージアム / 東山 アーティスツ・プレイメント・サービス(HAPS) / みずのき美術館





# タイルとホコラとツーリズム

## season2 《こちら地蔵本準備室》

出品作家 | 谷本 研 / 中村 裕太

2015年8月15日(土) - 30日(日) 11:00~19:00 \*日曜日はお休み / 金曜日は20:00まで / 最終日は18:00まで

制作協力 | studio 森森 協力 | Gallery PARC / 多治見市モザイクタイルミュージアム / 東山 アーティスト・プレイメント・サービス(HAPS) / みずのき美術館



【広報画像02】

2014年開催

「タイルとホコラとツーリズム」展会場風景

撮影:表恒匡

Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パーク]では、2015年8月15日(土)から8月30日(日)にかけて谷本 研と中村裕太による「タイルとホコラとツーリズム season2 《こちら地蔵本準備室》」を開催いたします。

京都の街角を歩いた際、不意に地蔵菩薩や大日如来などを奉ったホコラ(路傍祠)を目にすることがあります。今も街角に残るホコラには、それらが地域に受け継がれ、奉られてきた信仰の対象である事を伺い知る事が出来るとともに、しばしば目にするタイルづくりのホコラには、それらが今日的な都市の様相を取り入れてきた歴史や変遷にも思いを馳せる事ができるものです。

ギャラリー・パークでは昨年のお盆の時期に、この「タイル」と「ホコラ」に着目した谷本 研(たにもと・けん/1973年・神戸生まれ)と中村裕太(なかむら・ゆうた/1983年・東京都生まれ)の2名の美術家による展覧会を開催しました。これは京都市内で目にするホコラの生態系に着目したもので、「タイル」と「ホコラ」をそれぞれのポイントとして捉えつつ、それらを地域における「ツーリズム(観光)」といった視野で考察する試みとして、「タイルとホコラとツーリズム」として開催されました。京都市立芸術大学大学院造形構想専攻修了後、アートとその周縁に関わりながら企画活動を行う谷本研は、フィールドワークにより市内中心部のホコラから三十三所を厳選した《三十三所ミニホコラ》を発表し、京都精華大学芸術研究科博士後期課程修了し、〈建築工芸〉という視点からタイル・陶磁器などの理論と制作を行なう中村裕太は、建築・工芸・民俗の観点からのリサーチをもとに、〈納涼盆棚観光〉として路傍で採取したタイル片を集積し、会場内に盆棚を組み上げました。

本展「タイルとホコラとツーリズム」はそのテーマは引き続きながらサブタイトルを「season2《こちら地蔵本準備室》」として、谷本・中村の2人が「地蔵本」の出版を目標に掲げ、そのための準備室としてギャラリー空間を活用します。会場には、タイルとホコラにまつわる様々な資料を蓄積し閲覧できる「ホコラテーク」が出現し、各地でお地蔵さまにまつわる活動をする方々から提供された文献や物品をはじめ、多治見市モザイクタイルミュージアムのコレクション、2人がこれまで制作してきた造作物や文献などが所狭しと陳列された、さながら「アチック(屋根裏部屋)」となります。また会期中には、ギャラリーを出発して夜のホコラを巡るナイトツアーや、「地蔵本」のアイデアを語り合うトークイベントも開催するなど、夏の地蔵盆の季節、ギャラリーはひととき彼ら(みなさん)の屋根裏部屋として開かれます。

# タイルとホコラとツーリズム

## season2 《こちら地蔵本準備室》

出品作家 | 谷本 研 / 中村 裕太

2015年8月15日(土) - 30日(日) 11:00~19:00 \*月曜日はお休み / 金曜日は20:00まで / 最終日は18:00まで

制作協力 | studio 森森 協力 | Gallery PARC / 多治見市モザイクタイルミュージアム / 東山 アーティスツ・プレイズメント・サービス(HAPS) / みずのき美術館



【広報画像03】

2014年開催

「タイルとホコラとツーリズム」展会場風景

本展の周知・広報にご協力頂ける際に、広報用画像をご用意しております。本リリース掲載画像からご希望の画像番号および掲載媒体情報を明記の上、【info@galleryparc.com】迄ご連絡ください。尚、個人の鑑賞および利用を目的とする場合は、画像の貸出しはお断りしておりますのでご了承ください。

展覧会名 タイルとホコラとツーリズム  
season2 《こちら地蔵本準備室》

出展作家 谷本 研 / 中村 裕太

会期 2015年8月15日[土] - 8月30日[日] 11:00~19:00 \*月曜日休廊・金曜日20:00まで・最終日18:00まで

主催 「タイルとホコラとツーリズム」実行委員会

制作協力 studio 森森

協力 Gallery PARC / 多治見市モザイクタイルミュージアム / 東山 アーティスツ・プレイズメント・サービス(HAPS) / みずのき美術館

資料提供 岡本絵麻、加藤賢治、野口さとこ、福島幸宏、松井正春、村上紀夫、森 篤、師 茂樹、京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課、地蔵プロジェクト ほか(敬称略)

料金 無料

内容 インスタレーション。

谷本 研、中村 裕太の美術家2名が、街で目にする地蔵菩薩や大日如来などのホコラ(路傍祠)の生態系に着目してはじまった「タイルとホコラとツーリズム」展の第二弾。『地蔵本』の出版を目標に掲げ、今年は様々な資料を蓄積し閲覧できる『ホコラテーク』を会場に出現させ、各地でお地蔵さまにまつわる活動をする方々から提供された文献や物品をはじめ、2人がこれまで制作してきた造作物や文献などが所狭しと陳列される。会期中には、夜のホコラを巡るツアーや、『地蔵本』のアイデアを語り合うトークイベントも開催。

会場 Gallery PARC[グランマーブル ギャラリー・パルク] 〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル

アクセス 阪急河原町駅・三条京阪駅より徒歩10分、地下鉄東西線京都市役所前駅より徒歩3分。三条通・御幸町通の交差点北西角[グランマーブル]店舗内2階

問い合わせ Gallery PARC (正木・永尾) 〒604-8082 京都市中京区三条通御幸町弁慶石町48 三条ありもとビル [グランマーブル]2F

【Tel&Fax】075-231-0706 【Mail】info@galleryparc.com



# タイルとホコラとツーリズム

## season2 《こちら地蔵本準備室》

出品作家 | 谷本 研 / 中村 裕太

2015年8月15日(土) - 30日(日) 11:00~19:00 \*日曜日はお休み / 金曜日は20:00まで / 最終日は18:00まで

制作協力 | studio 森森 協力 | Gallery PARC / 多治見市モザイクタイルミュージアム / 東山 アーティスツ・プレイズメント・サービス(HAPS) / みずのき美術館



### 関連イベント

#### ワークショップ

### タイルとホコラ・ナイトツアー

昨年大好評だった「ホコラ巡礼ツアー」を、今年はナイトツアーとして開催。昼とは異なる顔を見せる「夜のホコラ」を巡ります。

暗闇のお地蔵さまはどのような表情をされているでしょうか？

ツアーガイド ○ 谷本 研、中村 裕太

日 程 ● 8月15日(土) 19:00~21:00 (小雨決行・荒天中止)

コース ● Gallery PARC → 堀川御池周辺 → 三条会商店街周辺(現地解散)

定 員 ● 15名(参加無料)

予 約 ● 【氏名/住所/電話番号】を明記の上、【info@galleryparc.com】までメールでお申し込みください。当日まで受け付けておりますが、定員になり次第、締め切らせていただきます。

#### トーク・セッション

### 「屋根裏談義」

各地のお地蔵さまやホコラをめぐるアレコレを詰め込んだ「地蔵本」の制作に向けた公開談義です。談義には自由にご参加いただけます。お地蔵さまやホコラにこだわりや興味をお持ちの方、お集りください。

司会進行 ○ 谷本 研、中村 裕太

日 程 ● 8月29日(土) 17:00~19:00

会 場 ● Gallery PARC

定 員 ● 30名(入場無料 / 予約不要)

### お地蔵さまやホコラに関する資料募集中！

お地蔵さまやホコラに関する資料のコピー(A4縦サイズ限定)をお持ちいただければ、その場で感熱紙式大型コピー機を使って拡大複写し、会場にしつらえた書庫「ホコラテーク」に蓄積させていただきます。

※複数ページの資料の場合は一部を抜粋させていただく可能性があります。また白黒で低画質の拡大コピーのため、写真や薄い色はきれいに再現されませんのでご了承ください。

日 程 ● 8月15日(土)~30日(日)までの会期中、いつでも受付しております。



【広報画像04】

2014年開催「タイルとホコラとツーリズム」展会場風景

谷本研の選による市内33箇所のホコラを「ホコラタン」として展示するとともに、谷本によるご詠歌を歌集として制作・配布。また陶片を盆棚の飾りに転用した中村裕太による作品が空間に設えられた。



【広報画像05】

2014年開催「タイルとホコラとツーリズム」展ワークショップ「ホコラ三十三所巡礼ツアー」実施風景

谷本研の選による市内33箇所のホコラを2日に分けて巡るツアーとして開催。本年はナイトツアーとして「夜のホコラ」の表情を覗きに行きます。



【広報画像06】

2014年開催「タイルとホコラとツーリズム」展クロージング・トーク「信仰を観光する」会場風景

2名の講師をお招きし、京都の地蔵信仰や地蔵盆の歴史をもとに、「信仰」の対象をどのように「観光」の視点で展開するのか。アートと人類学の関係性にも踏み込んだトーク・イベントを地蔵盆の日に開催しました。



# タイルとホコラとツーリズム

## season 2 《こちら地蔵本準備室》

出品作家 | 谷本 研 / 中村 裕太



2015年8月15日(土) - 30日(日) 11:00~19:00 \*日曜日はお休み / 金曜日は20:00まで / 最終日は18:00まで

制作協力 | studio 森森 協力 | Gallery PARC / 多治見市モザイクタイルミュージアム / 東山 アーティスツ・プレイスメント・サービス(HAPS) / みずのき美術館

### 作家略歴

#### 谷本 研 Tanimoto Ken

1973年 神戸生まれ、滋賀在住。京都市立芸術大学大学院造形構想専攻修了。アートとその周縁に関わりながら企画活動を行う。主な展覧会に「デカダン秘宝館」(1996/ギャラリーココ)、「当世物見遊山」(1999/お宿吉水)など。2002年からは大津市仰木をフィールドに「地蔵プロジェクト」を展開中。デザインや漫画も手掛け、「プリコラージュ・アート・ナウ 日常の冒険者たち」(2005/国立民族学博物館)や「Dan Graham: Beyond」(2009/MOCA) 図録などに漫画を執筆。昨年、装丁を担当した「フランスの色景」(港千尋・三木学著/青幻舎)が出版された。観光ペナントの収集研究家として知られ、著書に『Pennant Japan』(PARCO出版)がある。

【広報画像06】

谷本 研 《ヤマホコラタン・プロジェクト》

第26回国民文化祭・京都2011「亀岡祭・あかりの祭典」展示風景

谷本研×森太三×みずのきヤオロス組×亀岡JC



#### 中村 裕太 Nakamura Yuta

1983年 東京都生まれ、京都府在住。2011年京都精華大学芸術研究科博士後期課程修了。博士(芸術)。博士論文「郊外住居工芸論 — 大正期の浴室にみる白色タイルの受容」。〈民俗と建築にまつわる工芸〉という視点からタイル、陶磁器などの理論と制作を行なう。最近の展示に「六本木クロッシング2013展:アウト・オブ・ダウト—来たるべき風景のために」(森美術館、2013)、「知らない都市— INSIDE OUT」(京都精華大学ギャラリーフール、2015)など。また工芸を作り手の視点から読み解き、その制作方法を探っていく〈APP ARTS STUDIO〉というプログラムを運営。  
<http://nakamurayuta.jp>

【広報画像07】

中村 裕太 《植木棚 | 壬生松原町》

2015年

Photo by Nobutada Omote





# タイルとホコラとツーリズム

## season 2 《こちら地蔵本準備室》

出品作家 | 谷本 研 / 中村 裕太

2015年8月15日(土) - 30日(日) 11:00~19:00 \*日曜日はお休み / 金曜日は20:00まで / 最終日は18:00まで

制作協力 | studio 森森 協力 | Gallery PARC / 多治見市モザイクタイルミュージアム / 東山 アーティスト・プレイメント・サービス(HAPS) / みずのき美術館



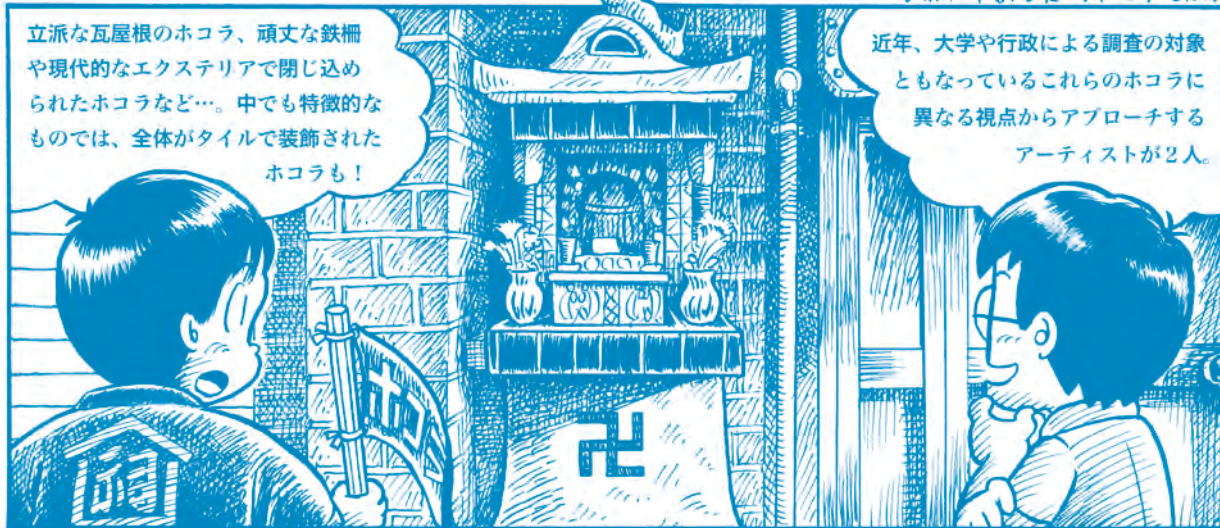
【参考画像】

2014年開催「タイルとホコラとツーリズム」展  
フライヤー使用イメージ

絵: 谷本研



※京都の町割りは実にタイル的である!!



※京都のホコラには、地蔵菩薩のほか、天日如来や猿田彦、稻荷明神などもある。



※なお、2人をひきあわせたのは会場設営を担当するStudio 森森